

## 道路占用許可申請・道路工事承認申請の作成書類について

上記申請書の作成に当たっては、下記の“参考資料”を添付していただきますので、記載例等を参考に作成の上、申請していただくようお願いします。

なお、申請に当たってのご相談やお問い合わせについては、下表の担当窓口にご連絡下さい。

### 記

#### ●申請書の必要書類

※各資料の作成に当たっては、[リンク先](#)のサンプルを参考にして下さい。

#### 00 申請書（[占用](#)または[承認工事](#)）

#### 添付“参考書類”（占用・承認工事共通）

##### 01 [申請理由書](#)

02 変更申請の場合、前回の許可証又は承認書・明細書の写し

##### 03 [位置図](#)

##### 04 [案内図](#)

##### 05 [公図写し](#)

##### 06 [実測平面図](#)

##### 07 [実測横断面図](#)

08 詳細図（必要に応じて、構造図、舗装復旧図、求積図、工程表等）

09 交通規制図（[平面図](#)、[横断面図](#)）

##### 10 [現況写真](#)

11 地下埋設物の確認資料

→ ①各市町の上下水道、②東京電力、③NTT、④下田ガス、など

12 道路占用に伴う道路台帳補正調書

13 その他：道路管理者が求める資料

#### ●作成に当たっての注意事項

◎ 申請書の工事の期間に「うち〇日間（程度）」を記載。

◎ 通行規制図に次の事項を忘れずに記入。

・汎用的な規制図を使用せず、工事個所の平面図を使用して作成すること。

・平面図に、道路全幅員、その内訳構成（車道・路肩・歩道・規制・通行可能幅員等）を記載すること。

・歩道、路肩規制時の歩行者の通行経路、通行可能幅員。歩行者用の幅員は原則1.0m以上。

※ 通行幅については、道路状況を考慮し、交通管理者及び道路管理者に相談して決定する。

・平面図に“※ 交通整理人が、車両・自転車・歩行者を安全に誘導します”と大きめの文字で明記すること。

・全面通行止めなど、一般交通に著しく影響を与えるものについては迂回路を検討し、事前に各警察署へ相談しておくのが望ましい。

◎ 許可又は承認後は、[着手届](#)及び[完了届](#)を提出。

◎ 工期延期の場合は、遅くとも工期完了2週間前までに提出。

- ◎ 舗装復旧後に、騒音・振動の苦情が生じないよう丁寧な施工をすること。
  - ・ 転圧管理を十分に行うこと。仮復旧の期間は1ヶ月以上とすること。(無理な工程で施工しないこと)
  - ・ 本復旧範囲について、近接する位置に舗装の打継ぎがある場合、これを考慮して復旧範囲を検討すること。
- ◎ 仮舗装復旧時には、本復旧範囲まで広くカッターを入れないこと。
  - ・ 本復旧範囲までカッターを入れて仮舗装状態で長期間放置した場合、隣接部の舗装の劣化、路盤への悪影響を招く場合がある。
- ◎ 電柱の占用の場合、次の点に留意すること。
  - ・ 建柱位置を正確に平面図に示すこと。
  - ・ 電柱に対する架空線の方向を平面図に記入すること。

●担当窓口

相談区分	地域	担当窓口課・班	連絡先
技術的な相談	下田市、南伊豆町	工事第一課 工事班長	0558-24-2114
	東伊豆町、河津町	工事第二課 工事班長	0558-24-2116
	西伊豆町、松崎町	松崎支所 工事班長	0558-42-0003
事務的な相談	管内全域	維持管理課管理班 道路担当	0558-24-2118

様式第五（第四条の三関係）

道路占有 許可申請 協議書

新規	更新	変更	(下土維第 令和 年 月 日 号)
----	----	----	----------------------

静岡県知事 鈴木 康友 殿

令和 年 月 日

〒  
住 所  
氏 名  
担当者  
TEL

道路法 第32条 の規定により 許可を申請 協議 します。

占有の目的			
占有の場所	路線名	車道 ・ 歩道 ・ その他	
	場所		
占有物件	名	称	規 模 数 量
占有の期間	令和 年 月 日 (許可日) から令和 年 月 日まで	占有物件 の 構 造	
工事の期間	令和 年 月 日 (許可日) から令和 年 月 日まで (うち〇〇日間)	工 事 実 施 の 方 法	
道路の 復旧方法		添付書類	
備 考			

記載要領

- 「許可申請 協議」、第32条 及び 許可を申請 協議 については、該当するものを○で囲むこと。
- |    |    |    |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|

 については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。  
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを( )書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占有の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

許可申請  
 道路占用 協 議 書

<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">新規</span>	更新	変更	(番 号) 令和 年 月 日
--	----	----	-------------------

静岡県知事 様

令和 年 月 日

民間事業者の方の占用許可申請  
 ⇒第 32 条の規定により許可を申請

〒  
住 所  
氏 名  
担当者  
T E L

道路法 第 32 条 の規定により 許可を申請 します。  
第 35 条 協 議

占用の目的	ガス管理設のため		
占用の場所	路線名	主要地方道 ○○○○線	車道 ・ 歩道 ・ その他
	場所	○○市・町 ○○字○○ XX-XX 地内	
占用物件	名 称	規 模	数 量
	ガス本管及び引込管	本管（低圧）φ50 引込み管φ25	本管 L=20.0m 引込み管 L=1.0m
占用の期間	許可日から 令和 年 月 日まで	占用物件 の 構 造	本管：○○管φ50 JISXXXX 引込み管：ポリエチレン管φ25
工事の期間	許可日から（うち○○日間） 令和 年 月 日まで	工 事 実 施 の 方 法	請負工事
道 路 の 復 旧 方 法	現況復旧	添 付 書 類	理由書、位置図、案内図、公図写し 平面図、横断図、構造図 現況写真、地下埋設調査資料
備 考	昼施工 9：00～16：00 車道幅員減少規制・歩道規制 N5 (B) 交通 (施工業者) 住 所：○○市○○▽◇123 会社名：株式会社○○建設 静岡太郎 TEL:0558-XX-XXXX		

鑑の文字・数量等は、添付資料と見比べるため、添付資料の旗上げ等の文字・数量等と整合を図る。

記載要領

1 「許可申請 協 議」 「第 32 条 第 35 条」 及び 「許可を申請 協 議」 については、該当するものを○で囲むこと。

2 

新規	更新	変更
----	----	----

 については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は

回答書の番号及び年月日を記載すること。

3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。

4 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

5 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。

6 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道 路 工 事 承 認 申 請 書		令和 年 月 日
静岡県知事	様	
住 所		
氏 名		
道路法第24条の規定による道路工事の承認を受けたいので、次のとおり申請します。		

工 事 の 設 計	目 的	
	構 造	
	数 量	
	設 計 図 書	1 位置図 2 見取図 3 平面図 4 求積図 5 縦・横断図 6 構造図 7 公図写し 8 設計書・仕様書 9 工事箇所の写真
工 事 の 実 施 計 画	期 間	
	場 所	路 線 一般国道 号 名 県 道 線  市 町 大字 郡
	道路の種目	<input type="checkbox"/> 車 道 <input type="checkbox"/> のり 敷 <input type="checkbox"/> 歩 道 <input type="checkbox"/> そ の 他
施行方法		

(注)1 設計図書については、必要に応じて追加を指示し、又は省略を認めることがあります。  
2 道路の種目については、該当する□の中にレ印を付けてください。

様式第1号(第2条関係)(用紙 日本工業規格 A4縦型)

道 路 工 事 承 認 申 請 書		令和 年 月 日
静岡県知事		様
住所		〇〇市〇〇 XX-XX
氏名		株式会社〇〇建設 代表取締役□□ 担当者 △△ ☎0558-XX-XXXX
道路法第24条の規定による道路工事の承認を受けたいので、次のとおり申請します。		
工 事 の 設 計	目 的	車両乗入れ口新設のため
	構 造	歩車道ブロック、平板ブロックを車両乗入れ用に変更、植樹柵移設
	数 量	L=5m(乗入れ幅3m)、平板ブロックA=10㎡、植樹柵移設1箇所、 舗装復旧面積A=11.2㎡
	設 計 図 書	1 位置図 2 見取図 3 平面図 4 求積図 5 縦・横断図 6 構造図 7 公図写し 8 設計書・仕様書 9 工事箇所の写真
工 事 の 実 施	期 間	承認日から令和 年 月 日(内 日間) 工事時間8:30~17:00
	場 所	路 線 一般国道 号 名 県 道 〇〇〇〇 線 〇〇 市 〇〇 町 大字 〇丁目〇番地 郡
施 工 画	道 路 の 種 目	<input type="checkbox"/> 車 道 <input type="checkbox"/> のり敷 <input checked="" type="checkbox"/> 歩 道 <input type="checkbox"/> その他
	施 行 方 法	請負工事 施工業者 〇〇建設 担当者 □□ ☎0558-XX-XXXX

- (注)1 設計図書については、必要に応じて追加を指示し、又は省略を認めることがあります。  
2 道路の種目については、該当する□の中にレ印を付けてください。

《道路占用許可申請の場合》  
申請理由書

県道沿の住宅新築計画に伴い、ガス管の接続申請があったため、県道へのガス本管の新設及び引込管の占用を申請します。



《道路工事承認申請の場合》  
申請理由書

県道沿の住宅新築計画に伴い、車両乗入れ口を新設したいので、県道の歩道及び路肩部分に係る道路の部分改修工事を承認願いたく申請します。



(出典：静岡県 GIS)

## 位置図

縮尺・1/2,500~1/50,000  
もしくは  
各市町が A4 におさまる程度の縮尺





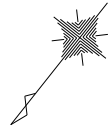
(出典：静岡県 GIS)

案内図 1/2, 300

上のサンプル もしくは ゼンリン程度 の縮尺。A4 サイズ

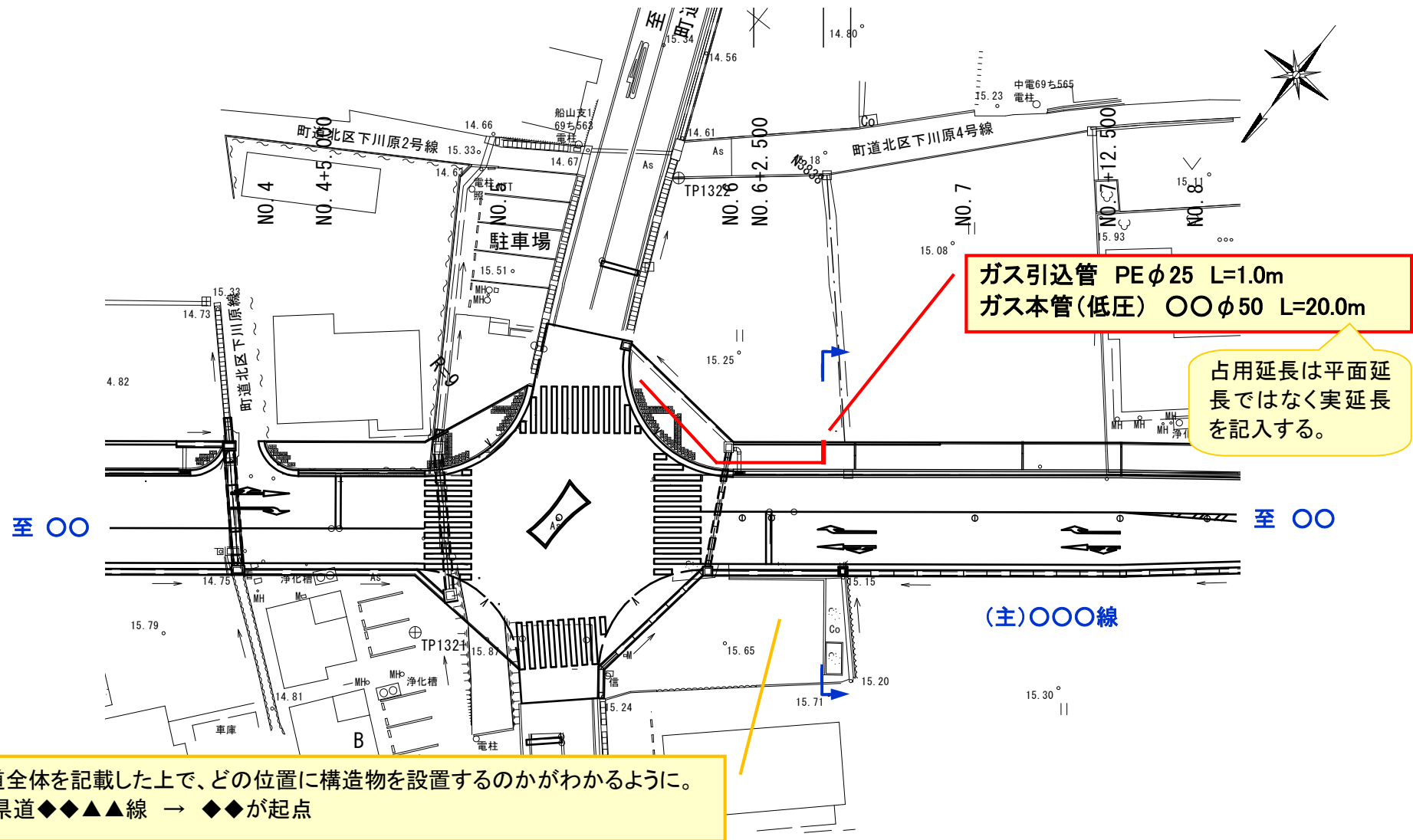
〇〇市 〇〇

字〇〇



公図写し 1/▲▲

最新の公図写し もしくは それに準ずるもの。  
公図写しに準ずるものを用いる場合、“〇〇市〇〇字〇〇” など  
市町～字名までを記載。



ガス引込管 PE φ25 L=1.0m  
 ガス本管(低圧) ○○φ50 L=20.0m

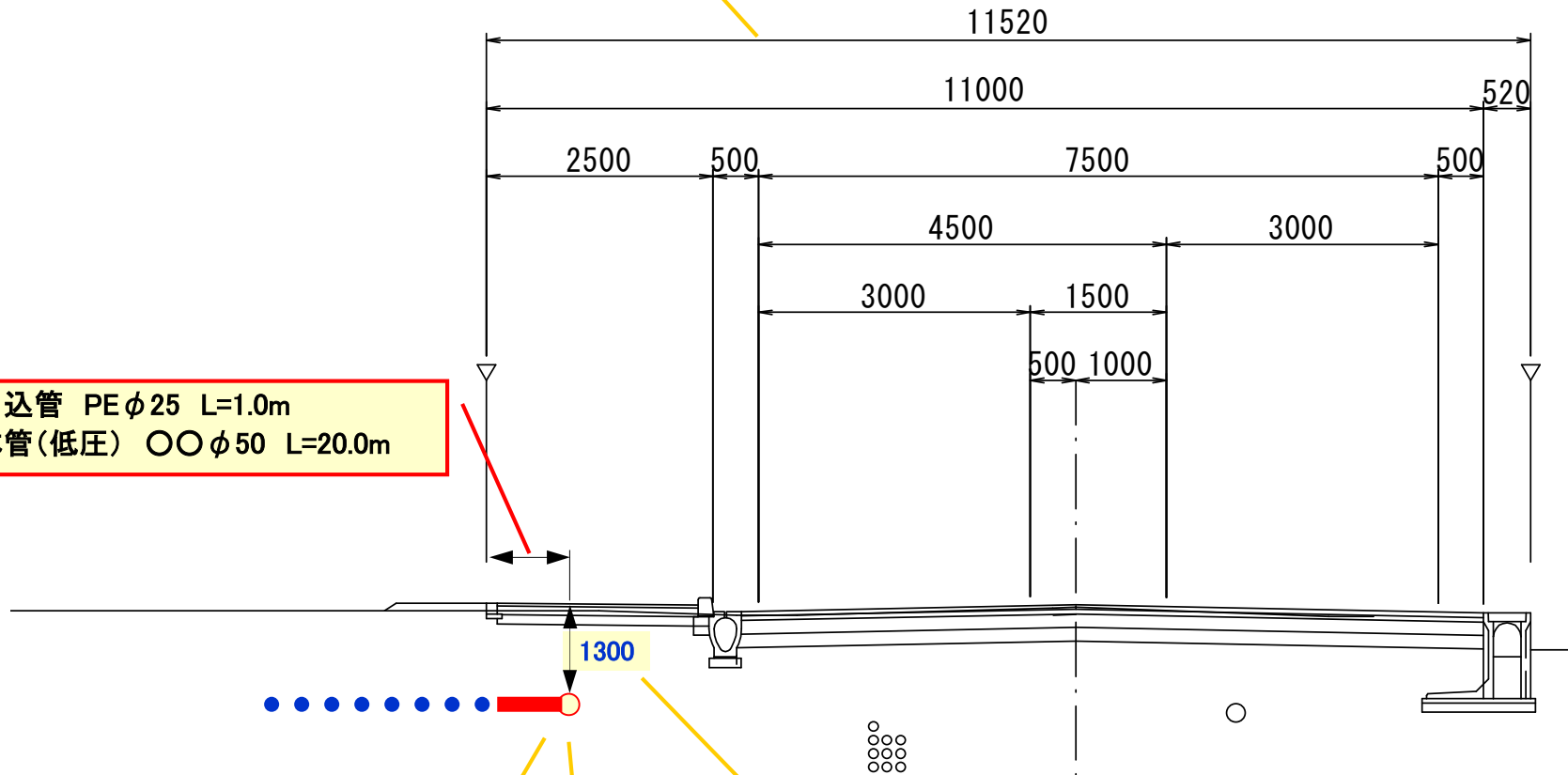
占用延長は平面延長ではなく実延長を記入する。

平面上の県道全体を記載した上で、どの位置に構造物を設置するのかがわかるように。  
 起点が左。県道◆◆▲▲線 → ◆◆が起点

平面図 1/●● 縮尺・1/250~1/500

道路の全体幅員・各幅員がわかるように。

ガス引込管 PE  $\phi 25$  L=1.0m  
ガス本管(低圧)  $\text{OO} \phi 50$  L=20.0m



埋設位置(横断方向)、路面と管頂部の距離が分かるように旗上げ等を追記する。

管頂部と路面との距離は、道路横断上の占有位置、管路の種類・管径などにより変わる。

横断面図 1/●●

横断上の県道全体を記載した上で、どの位置に構造物を設置するのかがわかるように。起点から終点を望む。県道◆◆▲▲線 → ◆◆から▲▲を望む。

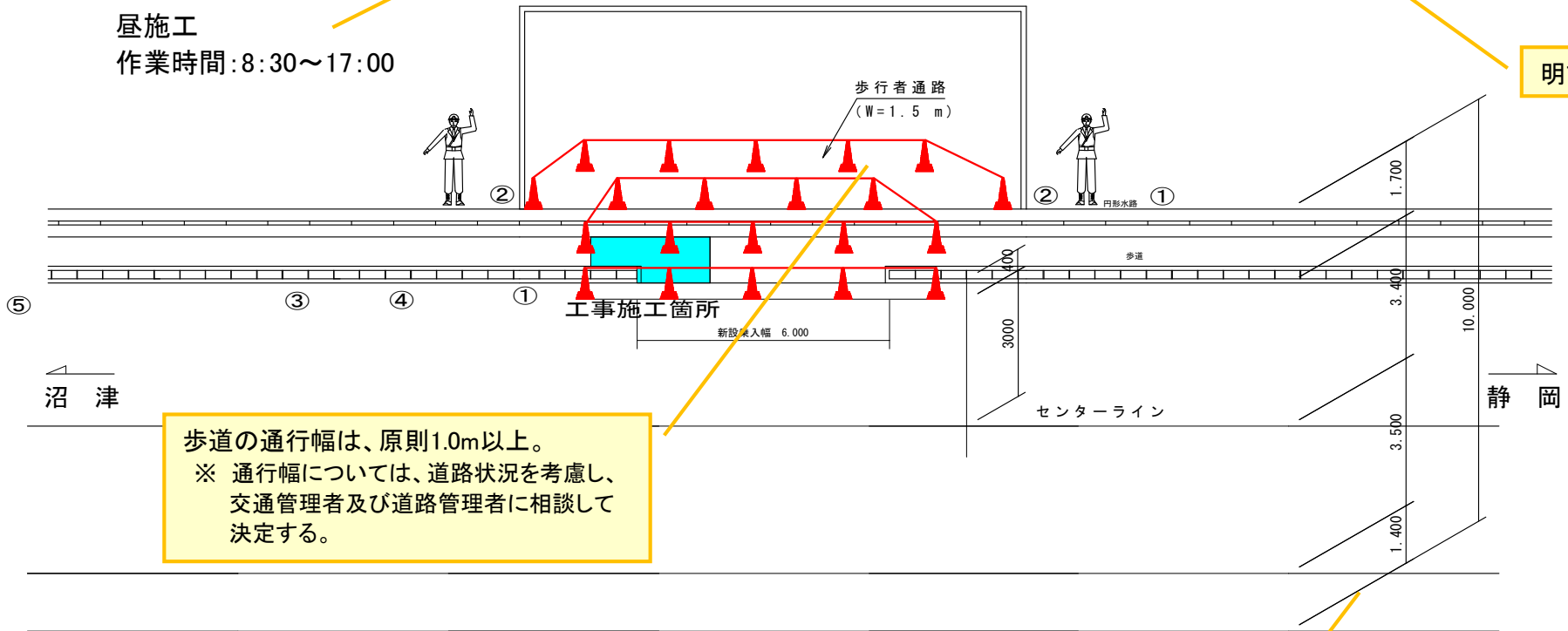
# 交通規制図

通勤・通学にも配慮すること。

\* 交通整理員が、歩行者・自転車・車両を安全に誘導します。

昼施工  
作業時間: 8:30~17:00

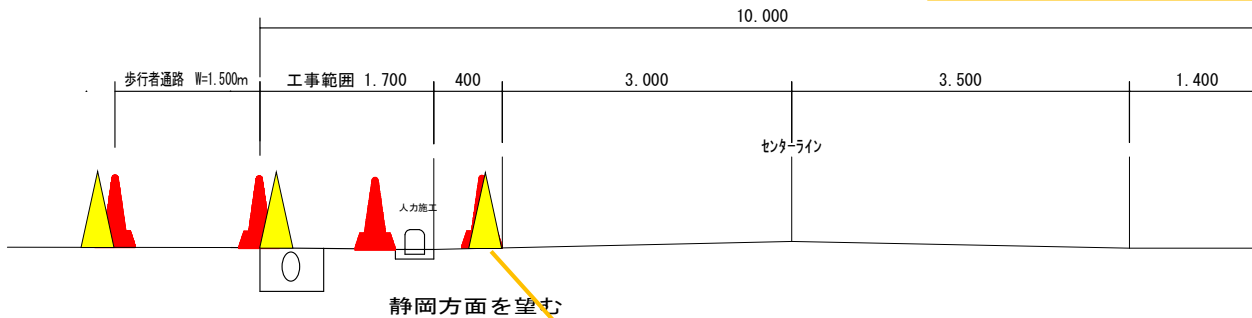
明記する。



歩道の通行幅は、原則1.0m以上。  
※ 通行幅については、道路状況を考慮し、  
交通管理者及び道路管理者に相談して  
決定する。

断面図 S=1/50

道路の全幅員・各幅員がわかるように。



## 凡例

①	②	③	④	⑤

カラーコーンの位置。カラーコーンは有効幅員からはずす。赤は×。黄色が○。

# 交通規制図：横断面図の書き方 (例)

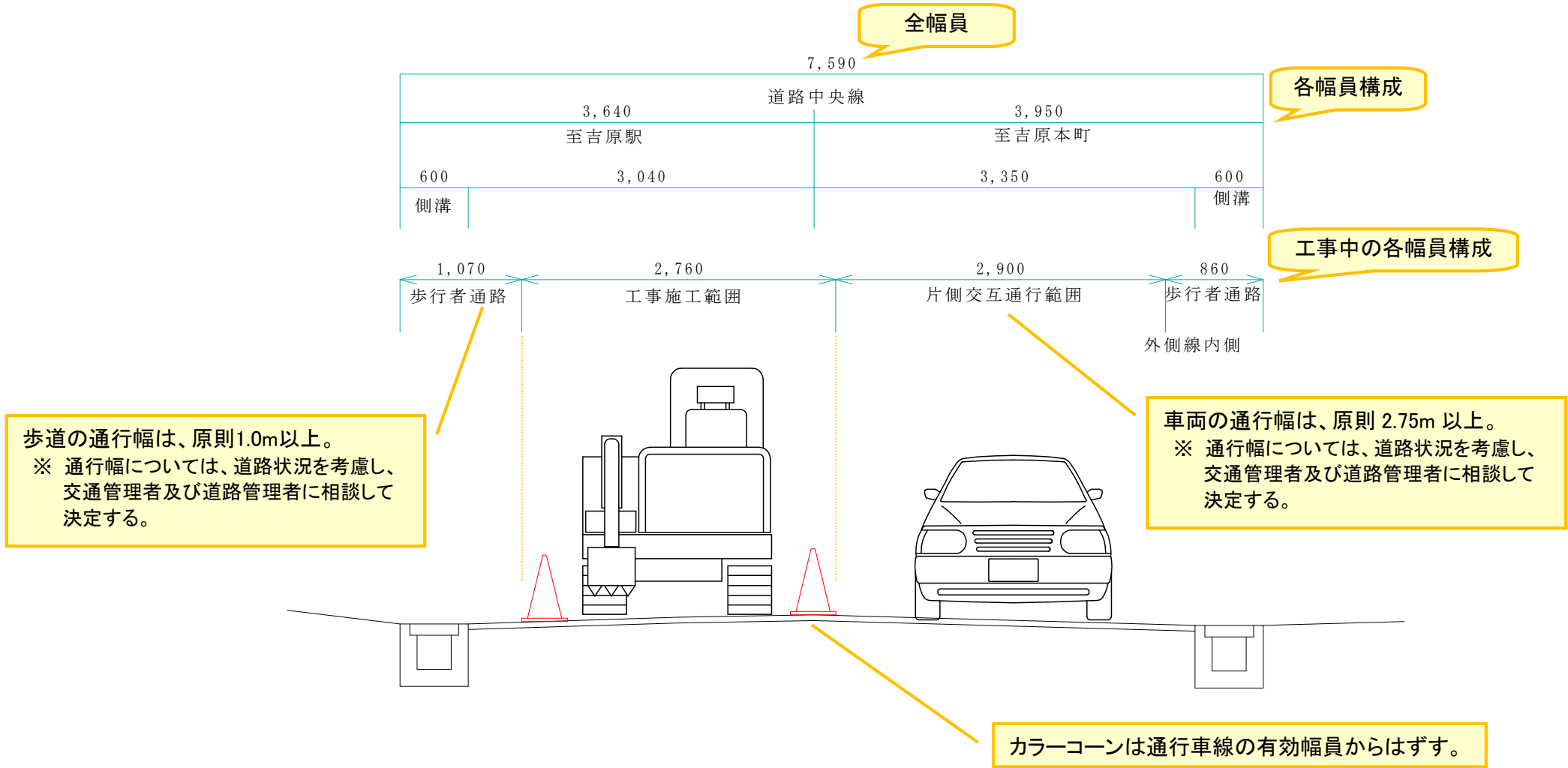




写真-1 起点から終点を望む (全景)



写真-2 終点から起点を望む (全景)



写真-3 起点から終点を望む (近景)





写真-4 終点から起点を望む (近景)



写真-5 正面から望む (近景)